

愛寿会 たより

1月号
第115号
平成21年
1月1日発行



【八ヶ岳を背に建つ仁生園】

※ 本誌は、愛寿会ホームページに掲載しておりますので、ご覧下さい。

己丑歳の新春を迎えて

社会福祉法人 愛寿会

理事長 小澤 澄夫

平成二十一年の新春を迎えました。

世界的な金融不安、連れての経済不安が続いています。政情も内外を問わず同様です。

しかし、何はともあれ入所者の皆様を初めご家族の皆様、更に、愛寿会役員各位がご健勝にて初春を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

今年己丑歳です。干支の歳は六十一年毎に同じ組合せになります。六十一歳を還暦と称する所以です。

前回の己丑歳は昭和二十四年で敗戦後の日本がようやく自立し初めた時代でした。その前は明治二十二年で明治憲法が發布され日本が近代国家へ第一歩を踏み出した歳でした。それらと同様に今回の己丑歳がすべての皆様にとって平安の時代へのスタート台になるよう願って止みません。

ところで、愛寿会仁生園・第二仁生園を合わせて二百余名の方が暮らしています。その皆様に、より健康で、より生き甲斐ある生活をしていただきたいというのが百余名の役員員の切なる願いです。そのためにこれまでも一生懸命努めて参りました。

春は桜、夏は涼しい夜風、秋は満天の星、冬は白銀に輝く山々：本当に自然に恵まれた小荒間の地です。「ここで暮らせることが一番：」、そのように皆様に思っていただけのようになければなりません。

ここに新年を迎えたのを機会に、改めて「七つの誓い」を胸に刻み実践を図って参りますことをお約束申し上げます。

最後になりましたが、一昨年来愛寿会後援会のごことでご家族の皆様を始めとする多くの方々に多大なご協力をいただいております。

その物心両面からのご援助がどれほど愛寿会の力になっていたり、入所者の皆様の日常活動の支えになっていたり、ことか測り知れないものがあります。

この機会に衷心感謝申し上げますと同時に、よりよい施設運営を図るために更に一層のご理解を賜りたくお願い申し上げます、新春のご挨拶に代えさせていただきます。

日常の心得（七つの誓い）

- 「はい」という素直な心を持ちましょう。
- 「すみません」という反省の心を持ちましょう。
- 「ありがとう」という感謝の心を持ちましょう。
- 「おかげさま」という謙虚な心を持ちましょう。
- 「どうしました」という気遣いの心を持ちましょう。
- 「そうですね」という分かり合う心を持ちましょう。
- 「むせてください」という奉仕の心を持ちましょう。

料金後納
郵便

甲子小包

差出人(差出発送代行)

7-4 佐川物流サービズ(株)

返送先: 〒140-0012

品川区勝島1-1-1

この荷物には依頼人様からお預かりした荷物を当社が差出人となって発送代行しています。

― 理事会開催 ―

第一七五回理事会が十二月十日に開催され、次のことが審議されました。

議題

一、特別会計当初予算について

平成元年度に建設された仁生園二号館の「雨漏り防止工事」について、車両競技公益資金記念財団より助成予定されておりますので特別会計を設置いたしました。

二、施設会計補助予算について

仁生園会計外四会計について、科目変更、特別会計への繰入、福祉車両購入及び作業棟遅延、利用者数減少による減収等補正が提案され、異議なく承認されました。

三、諸規程の改定について

経理規程

月次試算表の提出日の変更及び減価償却資産の耐用年数等に関する省令の改正をしました。

就業規程

勤務時間の説明及び母性健康管理の措置について新に改正しました。

【 母性健康管理の措置 】

一、妊娠中及び出産後一年以内の女性職員が母子保健法による健康診査等のために勤務時間内に通院する必要がある場合は、請求により通院を認める。

二、妊娠中の女性職員に対し、出勤、退勤時各々三十分の遅出、早退を認める。

三、妊娠中の女性職員が業務を長時間継続することが身体的に負担になる場合、請求により所定の休憩以外に適宜休憩をとることを認める。

四、妊娠中及び出産後一年以内の女性職員が、医師又は助産師から、勤務状態が健康状態に支障を及ぼすとの指導を受けた場合は、「母性健康管理指導事項連絡カード」の症状等に対応することを認める。



【 理事会の様子 】

謹賀新年

旧年中は温かいご支援ご協力を賜りましたことに、厚く御礼を申し上げます。

愛寿会は、福祉総合生活支援センターとしての使命と役割を果たせるよう、役員一同更なる努力をいたす所存でございます。なお一層のご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

平成二十一年 元旦

社会福祉法人 愛寿会

会 長 板山 賢治
理 事 長 小澤 澄夫
外役職員一同

福祉総合生活支援センター「仁生園」

介護保険事業

- ・ 特別養護老人ホーム
- ・ ショートステイセンター
- ・ デイサービスセンター
- ・ グループホーム
- ・ 介護相談センター
- 老人保健事業
- ・ 生活支援ハウス
- 障害者支援事業
- ・ 障害者自立支援ホーム

～ 特養・クリスマス会 ～

十二月の大きなイベントといえば「クリスマス」です。本年も盛大にクリスマス会が催されました。ツリー等きれいに飾り付けられクリスマススムードいっぱいの会場で、沢山のお料理に舌づつみをうち、職員がひそかに練習を重ねたハンドベルによる「ジングルベル」や「赤鼻のトナカイ」の演奏に合わせ全員で合唱しました。

楽しい雰囲気の中、職員扮するサンタの登場。全員にプレゼントが渡され、しばし子供お開きとなりました。各フロア毎に、それぞれ趣向をこらした楽しい会となった様です。次回は、ご家族の方にも呼びかけ、もっともっと楽しいクリスマス会にと考えております。



～ やすらぎ・クリスマス会 ～

十二月十一日(木)、ご家族、地域委員の方、ご近所の方をお招きしクリスマス会を開きました。

各テーブルに手作りのキャンドルを飾り、手料理で会食をしながら、入居者の方と、ご家族で楽しそうにお話をされておりました。

また、アコーディオンの先生の演奏に合わせて歌を唄い、ビンゴゲームでは、当たった品物を見ながらみなさん喜んでおられました。

短時間ではありましたが、ご家族との触れ合いが持て、楽しい年の瀬の一日を過ごすことが出来ました。



～ 第二仁生園・クリスマス会 ～

十二月二十四日(水)、イブの日にクリスマス会が開催されました。

園内には二つのクリスマスツリーが据えられ、窓にはトナカイやサンタクロースのデコレーションモールドが飾り付けられたムード満点のなか、入所者の方がハンドベルや鈴を鳴らして、「きよしこの夜」・「ジングルベル」を元気よく歌いました。

家族よりのプレゼント、ケーキ・マジックショーなど、たいへん盛り上がった会となりました。

また、ご家族の方と一緒に楽しまれた入所者の方もみられ心む雰囲気でした。



清水春子様 百歳のお祝い

十二月二日(火)、清水春子様のお祝いに、北杜市の白倉政司市長と職員の方が来園されました。

ご家族が手作りされたお祝いの看板を前に、市長より花束が贈呈され、盛大なお祝いが行なわれ、可愛いひ孫さんとの睦まじい姿がとても印象的でした。



【 おめでとうございます 】

弘内惣吾様及びご家族の方より、とても素敵なお絵画をいただきました。ありがとうございました。



ふいご祭り

十二月十六日(火)、一年無事故で火災にならないよう祈願する為の神事「ふいご祭り」を新館一階の機械室にて執り行ないました。

建部神社 神主の石原様のお払いを受け、当日出席した職員は、安全管理の認識を新たにするとともに今後、入所者ならびに利用者の方々が、安心してご利用していただけるよう、役職員一同しっかりと危機管理を行なうてまいります。



【 無事故・安全の祈りを捧げる 神主 石原様と職員一同 】

北巨摩教育協議会第三支会・児生連

十二月十八日(木)、児童会の生徒のみな様五名と先生一名が来園され、タオルやハンカチ、石けんなどたくさんのお品物をいただきました。

みな様のご好意に感謝し、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

後援会入会の方々

(十二月二十二日～十二月十九日)

○小尾 治 様 ○篠原 徳幸 様
後援会にご加入いただきましたみな様に厚く御礼申し上げます。

ご芳情 (十二月一日～十二月三十一日)

- ・レクボランティアほがらかグループ 様
- ・レクボランティアゆずっこの会 様
- ・北杜市 山鳩の会 様
- ・北杜市 保坂 多枝子 様
- ・北杜市 小野寺 毅 様
- ・北杜市 九里 靖裕 様
- ・日本アーツオブビューティ 様
- ・山梨県舞踊連合会 様

利用者状況 (十二月末現在)

特別養護老人ホーム	一三二名
ショートステイセンター	十六、八一名
デイサービスセンター	三十九名
グループホームやすらぎ	九名
生活支援ハウスこあらま	九名
第二仁生園	三十名

愛寿会のサービスに何かご意見、ご要望などがございましたらこちらまでお寄せ下さい。電話 0551-32-3340